

日本珪藻学会 第30回大会（三田 2009）プログラム

期 日：2009年5月16日（土）・17日（日）

会 場：兵庫県立人と自然の博物館（兵庫県三田市弥生が丘6丁目；Tel 079-559-2001）

学会会長：福嶋 悟

大会会長：佐藤裕司

共 催：兵庫県立人と自然の博物館

第1日 5月16日（土）

11:00 編集委員会

11:45 運営委員会

13:25 開会 学会会長・大会会長挨拶

《 講演（口頭発表） 》

【 座長：鈴木秀和 】

- 13:30 (1) ○篠原耕平・丸山 敦（龍谷大・理工）・大塚泰介（琵琶湖博物館）
アフリカマラウイ湖の珪藻植生
- 13:45 (2) ○古武佐紀子（湘南短大）・福島 博（藻類研）
クリル湖（ロシア、カムチャッカ）の付着珪藻植生
- 14:00 (3) 鹿島 薫（九州大・理・地球惑星）
エジプト、カルーン湖およびワディナツルーン湖沼群から得られた珪藻

14:15-14:20 [自由討論]

【 座長：田中宏之 】

- 14:20 (4) ○福本 侑・鹿島 薫（九州大・理・地球惑星）
長崎県唐比湿原における完新世の古環境変遷
- 14:35 (5) 石川 智（九州大院・理）
別寒辺牛湿原の珪藻類と湿原形成過程の推定
- 14:50 (6) ○須藤 斎（名古屋大環境学研究科）・萩本伸太（名古屋大理学部）
中新世後期に起きた北太平洋珪藻キートケロス休眠孢子急増イベント

15:05-15:20 [自由討論・休憩]

【 座長：後藤敏一 】

- 15:20 (7) ○豊田健介・長崎慶三・外丸裕司（水産総合セ・瀬戸内水研）
新規珪藻ウイルスの探索方法 ～宿主の準備からウイルスの性状解析まで～
- 15:35 (8) ○鈴木秀和・三石恭子（海洋大・藻類）・南雲 保（日歯大・生物）・田中次郎（海
洋大・藻類）
汽水産底生珪藻 *Tabularia* sp. の形態と分類
- 15:50 (9) 辻 彰洋（科博・植物）
Aulacoseira subarctica 群の形態と分子系統

16:05-16:10 [自由討論]

【 座長：大塚泰介 】

- 16:10 (10) ○篠原みど里・福島 博・小林艶子・木村 努（藻類研）
日本の塩類泉の珪藻植生
- 16:25 (11) 小杉廸子（元京都府立大学）
長野県諏訪湖に流入する上川、宮川の付着珪藻について

16:40-16:55 [自由討論・休憩]

16:55 写真撮影

《 講演（ポスター発表） 》

【 座長：須藤 斎 】

17:00 (12) ○リチャード・ジョルダン・西澤暁子（山形大学）

Improving the taxonomy and biostratigraphy of *Actinoptychus* using type materials

17:15 総会

18:15 懇親会（三田サミットホテル内 芳蘭）

第2日 5月17日（日）

《 講演（口頭発表） 》

【 座長：佐藤裕司 】

9:30 (13) ○今野 進（山形大学大学院）・Leonid Polyak（オハイオ州立大学バード極地調査センター）・Richard W. Jordan（山形大学）

チュクチーアラスカンマージンにおける珪藻古環境解析

9:45 (14) ○田中宏之（前橋珪藻研）・南雲 保（日歯大・生物）・鹿島 薫（九州大・理・地球惑星）

耶馬溪層（大分県）から見出された *Aulacoseira* に類似した分類群

10:00-10:05 [自由討論]

【 座長：鹿島 薫 】

10:05 (15) ○廣瀬孝太郎（大阪市大）・後藤敏一（近畿大）・安原盛明（スミソニアン研究所）・吉田広人（八千代エンジニアリング（株））・吉川周作（大阪市大）
内湾域の人為改変・汚染に対する珪藻群集の応答

10:20 (16) ○伴 芙美香・佐藤裕司（兵庫県立大）

珪藻遺骸群集を指標とした大阪湾域における約20万年間の地殻変動量推定

10:35-10:45 [自由討論・休憩]

【 座長：辻 彰洋 】

10:45 (17) ○福島 博・木村 努・小林艶子（藻類研）・吉武佐紀子（湘南短大）・E.V. Lepskaya
(Kamchatka Inst. Fisher. Res. Ocean.)

Navicula streckeriae Lange-Bert. & Witk. とその近縁種

11:00 (18) ○木村 努・福島 博・小林艶子（藻類研）

点紋計測法の検討

11:15 (19) 福島 悟（横浜市環科研）

横浜市内河川における珪藻群集の35年間の変遷

11:30-11:40 [自由討論]

11:40 学会会長・大会会長挨拶

11:50 閉会